

平成 31 年度		2 学年		理科 A・B	
目標	自然の事物・現象についての基本的な理解を図り、自然を愛する心情を養うとともに、学んだことを主体的に生活に活かそうとする態度を養う。				
前期目標	<ul style="list-style-type: none"> 多くの生物をさまざまに利用して暮らしていることを理解し、生命を尊重する態度や学んだことを生活に活かそうとする態度を養う。 地球の様子について理解し、生活に役立てることができる。 	前期評価の観点	生物の体のつくりと働きについて理解できる。		
			観察や実験をすることができる。		
			身の回りの生物を利用して暮らしていることを理解できる。		
			地震の仕組みを理解できる。		
			災害用伝言ダイヤルを知ることができる。		
月	前期学習内容		時数	キャリア教育の視点	
4 月			0		
5 月	自然とくらし 生物 <ul style="list-style-type: none"> 植物 動物 		2	<ul style="list-style-type: none"> 生物の体のつくりと働きについて理解する（知識） 観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付ける（技能） 生命を尊重する態度や学んだことを生活に活かそうとする態度を養う（態度） 	
6 月			0		
7 月	自然とくらし 生物 <ul style="list-style-type: none"> 微生物 生物と食物連鎖 		1	<ul style="list-style-type: none"> 生物の体のつくりと働きについて理解する（知識） 観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付ける（技能） 生命を尊重する態度や学んだことを生活に活かそうとする態度を養う（態度） 	
9 月	自然とくらし 地球と自然 <ul style="list-style-type: none"> 自然災害 地震 災害用伝言ダイヤル 防災グッズの紹介 		1	<ul style="list-style-type: none"> 地震のしくみを知り、避難や防災をすることができる（知識・技能） 地震が起こった時に対処する事ができる（知識・技能） 心肺蘇生法について理解する（知識） AEDを探して取りに行ったり、救助を依頼したりする事ができる（技能・態度） 	

後期目標	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の中で安全に暮らしていくために自然環境について知り、また、自然災害から身を守る方法を考える。 ・月の形の見え方と太陽との位置関係について理解する。 ・地球環境問題に関心を持つ。 	後期評価の観点	自然災害の仕組みを知ることができる。
			自然災害の対処法を理解できる。
			恒星や惑星、自転や公転を知ることができる。
			月の見え方や太陽、星の動きについて理解できる。
			地球環境問題に関心を持つことができる。
月	後期学習内容	時数	キャリア教育の視点
10月		0	
11月	自然とくらし 地球と自然 <ul style="list-style-type: none"> ・自然災害 台風 津波 火山 	1	<ul style="list-style-type: none"> ・自然災害の仕組みを知ることができる (知識) ・自然災害が起こった時に対処することができる (知識・技能)
12月	自然とくらし 地球と自然 <ul style="list-style-type: none"> ・地球と天体 	1	<ul style="list-style-type: none"> ・恒星や惑星、自転や公転を知ることができる (知識)
1月	自然とくらし 地球と自然 <ul style="list-style-type: none"> ・地球と天体 	1	<ul style="list-style-type: none"> ・月の見え方や太陽、星の動きについて理解できる (知識)
2月	自然とくらし 地球と自然 <ul style="list-style-type: none"> ・地球の環境 	1	<ul style="list-style-type: none"> ・大気汚染、水質汚染について理解できる (知識) ・オゾン層の破壊について知ることができる (知識) ・地球温暖化について考えることができる (知識、思考力)
3月		0	
		年間予定時数	8

